豊かな魅力ある地域づくりに活かそう新技術

平成３０年　５月１０日
国土交通省中部地方整備局
中　部　技　術　事　務　所

中部技術事務所で開発した「排水ポンプ車状態監視システム」を中部ライフガードTEC2018に展示します！

～災害対策用車両、防災パネルの展示をします～

１　概要

中部技術事務所は、国土交通省の防災の取組みを紹介するため、中部ライフガードTEC2018に参加します。

このイベントには、中部技術事務所が開発した「排水ポンプ車状態監視システム」を搭載した排水ポンプ車、照明車を展示します。

２　内容等

日　　時：平成３０年　５月１７日（木）１０時００分～１７時００分
　　平成３０年　５月１８日（金）１０時００分～１７時００分
場　　所：ポートメッセなごや２号館（名古屋国際展示場）
内　　容：中部技術事務所が保有している災害対策用機械の展示
　　＜展示機械＞
　　「排水ポンプ車状態監視システム」を搭載した排水ポンプ車、照明車
報道取材：中部技術事務所が展示する機械全般において取材が可能です。

３　資　　料：添付資料

４　配 布 先：中部地方整備局　記者クラブ

５　問合せ先：国土交通省　中部地方整備局　中部技術事務所

副所長　　牛場　久典　TEL:052-723-5701（代表）
技術情報管理官　深見　勝治　FAX:052-723-5707

６　そ の 他：気象状況、災害の発生等により主催者が開催を中止する場合があります。
また、災害発生時及び防災体制時には参加を中止する場合があります。
中止の場合は、ご連絡しますので、取材を希望される方は事前に問合せ先までご連絡をお願いします。

会場案内図

会場アクセス

出展　中部ライフガード TEC2018ＨＰより

津波から作業員の命を守る！

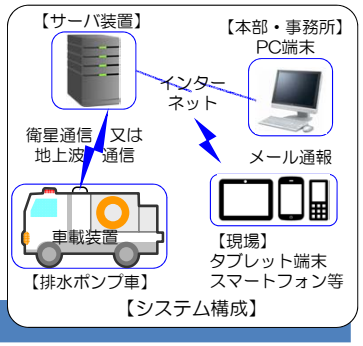
国土交通省 中部地震津波対策技術センター

排水ポンプ車状態監視システム（ＤＳシステム）

- 東日本大震災では、津波により広範囲にわたり長期間、浸水被害に見舞われました。
- その排水作業では、余震が続き、津波警報や津波注意報が発せられる中、十分な安全対策が施されないまま、昼夜24時間体制で排水ポンプ車による排水作業を行いました。
- 中部地方では、我が国最大の海抜ゼロメートル地帯を抱え、南海トラフ地震とその津波による甚大な浸水被害が予想されており、排水作業にあたる作業員の安全を確保する必要があります。

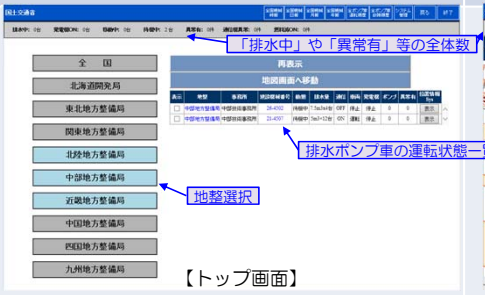
DSシステム導入メリット

- 作業員が津波の届かない高台等の安全な場所で排水状況を監視できます
- 排水ポンプの故障診断機能と遠隔停止機能により故障を回避できます
- 排水ポンプ車を統括管理することにより配置人員を削減できます
- 稼働状況を一元管理することで排水オペレーションが容易になります



主要監視画面

主な利用者：対策本部、事務所



- 監視対象排水ポンプ車の選定
  （全国／地整（複数or単独））
- 排水ポンプ車の運転状態一覧表示

主な利用者：対策本部、事務所、機械担当者

- 選定排水ポンプ車アイコンの地図上表示
- 個別排水ポンプ車の絞込（表示/非表示選定）
- 排水ポンプ車アイコンによる運転状態表示
- 排水ポンプ車の運転状態一覧表示

主な利用者：機械担当者、現地作業員

- 排水ポンプ個々の運転/停止等の表示
- 排水ポンプ個々の回転数・電流値、故障の種類等の表示
- 遠隔非常停止の操作
- 燃料減少時の残り運転時間カウントダウン表示
- 排水ポンプ異常診断表示

【メール通報】：排水ポンプ車毎の登録先に通報（燃料減少時、排水ポンプ異常診断時、故障時、他）

国土交通省

Drainage pump truck State monitoring System
排水ポンプ車状態監視システム

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

排水ポンプ車（30m³級）

迅速な排水作業で浸水被害を軽減します

■特徴

- 1分間に30m³ の水を高さ10mまで汲み上げ、排水可能
- 小学校の25mプールでは約12分で空にすることが可能
- 排水ポンプは1台35kgと軽量であり、人力で設置・撤去が可能
- 操作制御盤を取り外して空輸可能
- 1回の給油で13時間の連続排水が可能

排水ポンプ
（Φ200㎜ 7.5㎥/min×4台 全揚程10m）

人力で設置・撤去可能

照明車（20m級）

災害現場を明るく照らし夜間作業を支援します

■特徴

- ビル6階（約20m）の高さから照らすことが可能
- 50m先で新聞を読むことが可能
- 1回の給油で約24時間の連続運転が可能
- アームの先端に取り付けられたカメラで20mの高さから被災状況を確認することが可能

照明装置（2kW×６灯）

カメラ装置

国土交通省　中部技術事務所